

3. 眼・眼窩腫瘍

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	冷凍凝固術	光凝固術	化学療法	眼動注	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容				
								体外照射	IMRT	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	眼科	16	3	状況	○	○	○	○	×	×	×	×	多数の専門外来を設けており、専門外来ごとにチームを組んで十分な検討を行い、患者さんひとりひとりに的確に診断を行った上で、最適な治療法を行うように心がけています。	ア http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku23.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし		イ http://			
2	放射線治療科	2	2	状況	×	×	×	×	×	○	○	×	リニアック、新型コバルトによる高線量率小線源治療装置および小線源放射線治療計画専用CTを保有し高精度の放射線治療を実現しています。	ア http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku25.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし		イ http://			
3				状況										ア http://			
				実績										イ http://			
4				状況										ア http://			
				実績										イ http://			
5				状況										ア http://			
				実績										イ http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 眼瞼腫瘍、結膜腫瘍、網膜芽細胞腫、ぶどう膜悪性黒色腫、涙腺腫瘍 眼瞼腫瘍、ぶどう膜悪性黒色腫
------------------------------------	--